

みて！みて！きて！ ミニ情報



発行者 「エコ・サポート21」

天神3丁目11番31号

電話 23-5144

今 上田市では「生ごみ堆肥化」に力を入れています

上田市の燃やせるごみのうち、生ごみが約半分以上を占めています。その生ごみの2/3は水分です。燃やせるごみの4割は『水』ということになります。皆さんは御存知でしたか？びっくりですね。

上田市のごみ減量を考えると、「生ごみをどのくらい減らせるか」が、鍵となります。

生ごみを減らす方法はいくつかあります。一番費用とエネルギーがかからず使えるのが「ぱっくん」です。

また、生ごみ処理機器（コンポスター、EM密閉容器、電気式生ごみ処理機等）については、従来よりも補助金が引き上げられました。いずれかの中で、それぞれの家庭で合った方法を見つけて、生ごみ減量に取り組んでみませんか。ちなみに、我が家では、コンポスターを2つ利用して、生ごみの有効利用をしています。

さらに、新しく「やさいまる」という特典が導入されて、JA農産物直売所8か所で買い物ができるポイントに交換できます。

今、ごみ減量のための方策を行政も情報を出しています。焼却炉の新設がなかなか実現しません。市民一人ひとりが、自分のこととして、それぞれの家庭でごみ減量と向き合っていたきたいと思います。

私たちは、限られた資源を有効に利用するために、また、子や孫に今よりもっと素晴らしい、美しい、安心安全な上田市を残すために、一人ひとりの努力が必要です。ごみ問題に取り組んでいきましょう。



このミニ情報のカレンダーにて毎月館内で行われる催しをお知らせいたします。催し物がない日でも、気楽にお出かけください。良い情報交換ができると思います。

環境に配慮したグリーン購入のお手伝いとして、エコ文具の販売、ペットボトルから作ったネクタイの販売と、手づくりのリサイクル品、布ぞうり、袋物、さき織り製品等の販売をしています。

古着の回収

12月4日（金）午前10時から正午

回収する物は、どなたかが着られる状態の衣類で、破れたり、汚れがあったりするのは回収できません。

時間内に持参してください。

ごみ減量にご協力ください。

衣類を燃やさずリサイクルしましょう。

平成27年12月号

1	火	
2	水	
3	木	
4	金	古着回収日
5	土	休館日
6	日	休館日
7	月	
8	火	
9	水	
10	木	着物地からねこ半天作り
11	金	
12	土	休館日
13	日	休館日
14	月	
15	火	
16	水	
17	木	
18	金	
19	土	休館日
20	日	休館日
21	月	
22	火	
23	水	休館日（天皇誕生日）
24	木	
25	金	
26	土	休館日
27	日	休館日
28	月	
29	火	休館日
30	水	休館日
31	木	休館日

さあ！出かけましょう エコ・ハウスへ

可燃ごみ減量目標値まで、一人1日「15g」減量

上田市は、焼却炉の老朽化もあり、生ごみ減量に力を入れています。ごみの中で生ごみが約半分以上占めています。その生ごみの2/3は水分です。皆さん御存知でしたか？

上田市のごみ減量を考えると、生ごみをどれだけ皆さんの努力で減らせるかが、『鍵』です。

今、生ごみ減量のための施策として、「ぱっくん」の無料化、堆肥化機器補助金の補助率も従来の1/2から4/5に引き上げられました（上限は堆肥化容器5千円、処理機5万円です）。

ぱっくん、コンポスター、EM 密閉容器、電気式生ごみ処理機（乾燥式、バイオ式）等、生ごみの自家処理方法があります。

皆さん！！これらの方法の中で、一つぐらいは自分の家に合った方法があるかと思えます。

善は急げ！！生ごみの自家処理を考えてみてください。ちなみに、我が家では、コンポスターを2つ利用しています。

また、新しく『やさいまる』という制度ができました。家庭で生ごみを上記の方法で自家処理した物を、自分の家で堆肥として使えない方は、廃棄物対策課（上田クリーンセンター内）へ持って行くとポイントに交換、それらの物は JA 堆肥センターで堆肥化して、市内の農家で活用する「資源循環」、「地産地消」を目指した取り組みです。

そのポイントは、JA 農産物直売所（8か所）で買い物ができます。詳しくは、廃棄物対策課（電話 22-0666）へ。

私たちは、限られた資源を有効利用し、子や孫に今よりもっと素晴らしい、美しい、安心安全な上田市を残すために、ごみ問題に意識を向けて取り組んでいきましょう。

体験コーナー

空き缶のリサイクル

牛乳パックのリサイクル

少しの時間で作れる物があります。

生ごみの堆肥化とごみ減量

わかりやすく、すぐ実行できるごみ減量法をアドバイスいたします（申込不要）。

生ごみ処理基材「ぱっくん」は、4月1日から、無料で配布しています。生ごみを燃やさず、有効活用しましょう。御協力ください。

“焼却炉がギブアップです！！”



わくわく講座（参加費各回 100 円） 託児は御遠慮願います。

申し込みは 12月1日（火）以降、電話でエコ・ハウスへ（受付は電話のみ）。

着物地からねこ半天作り（定員 8 名）

不要なものがリサイクルやリフォームで生まれ変わる楽しさを体験しませんか。

日 時：12月10日（木）午前10時～午後3時

持ち物：着物（ほどいて）、裁縫道具、型紙用紙、昼食

諸経費：100円

材料費：別途

申し込み、問い合わせ先

「エコ・ハウス」（上田クリーンセンター内） 上田市天神 3-11-31 23 - 5144

エコ・サポート 21 ホームページ <http://www.city.ueda.nagano.jp/haiki/kurashi/gomi/eco-house/>